

皐月賞と着順が入れ替わるだけ

先週のオークスまで、今年のG1は例年になく荒れている。

オークスは、最近の傾向として桜花賞上位組がそのまま来る
ことが多かったが、今回は桜花賞組とはいえ、二桁着順10着に
敗れていたメイショウマンボが勝ち、着順上位馬はすべて消え
た。

私は、桜花賞でいちばん着順が悪かった馬16着のクラウンロ
ゼから流したが、なんと今回も二桁着順、それもビリの18着に
終わった。ただ、この馬は中間具合を悪くし、やっと出走にこ
ぎつけたので、当然の結果だ。 ・

それにしても、今回のオークスで、競馬予想において、前回
の結果がいかに役立たないかがわかったと思う。私は、すでに
10年以上前から、前回着順に限らず、成績、距離、血統、傾向
など、あらゆる過去データを無視することにしてきた。

ここで、毎回、前回と同じ結果になるゲームを想像してみしてほしい。おそらくこれが3、4回繰り返された時点で、そのゲームには誰も参加しなくなるはずだ。なぜなら初めから結果がわかっているのです、賭けが成立しなくなるからである。

それなのに、なぜ、競馬ファンも評論家も過去データを重視し、毎回、同じことを繰り返すのだろうか？
それは、人間というのが「過去にあったことは未来にも起こる」という誤った観念で生きているからだろう。

ところが、未来はどんな過去とも違う。だからこそ未来なのであって、過去の繰り返しなら、それは未来ではない。

しかし、競馬ファンと評論家は、過去と違う未来になると、なんとひと言「荒れましたね」で終わりだ。

こんなのは、競馬ではない。まして、ギャンブルとは呼べない。そんなことをするなら、データを分析することでちゃんとした答に行き着く「学問」「研究」「勉強」でもしていたほうがいい。

日本人は、子供のころから受験勉強を強いられてきたので、競馬にも無意識にその方法を持ちこむ。過去問題をいくつも解いて、傾向と対策を練り、本番の試験に臨む。この習慣から抜けきれないので、競馬のレースも試験と同じと錯覚し、過去データを問題を解くための参考資料にしてしまう。

さて、前置きが長くなったが、ダービーだ。

過去と同じ未来になるなら、皐月賞の上位馬3頭、1着ロゴタイプ、2着エピファネイア、3着コディーノが来ることになる。そしてここに前走圧勝のキズナが加わる。この4頭が前走から見た人気馬だ。

では、この4頭で決まるのだろうか？

過去データから見ても、間違いなくそうなるだろう。

で、私の結論だが、ここまで書いてきたことをすべて無にして、今回は過去と同じ未来が来ると予想する。なんだ、ふざけないでくれ！と言わないでほしい。たまには、私も、過去と同じ未来の馬券を買ってみたい。

というのは、皐月賞はレコード、ハイレベルの争いだったからだ。そこで、たまには素直にその結果を信じてみようと思いたった。とはいえ、こんなことは年1回ぐらいしかやらない

。

というわけで、皐月賞路線でないキズナは切ることにした。この馬が来たら、未来は過去（皐月賞）と違ってしまう。それに、武豊の時代はもう終わっていると思う。また、これは決定的に重要で、日本に「キズナ」が必要だったのは2年前の震災

時で、いまではない。

こうして結論は、皐月賞上位馬3頭の争いとなる。

ただ、皐月賞上位馬の着順は入れ替わるとみている。というのは、ロゴタイプは切れる足がないので、先に抜け出したエピファネイアを差せないだろうと思うからだ。エピファネイアとロゴタイプの皐月賞の着差は、わずか2分の1馬身。逆転可能である。

エピファネイアの課題は折り合いだけで、2400メートルの東京なら折り合って先行し、直線で早めに抜け出すだろう。いまの東京コースは高速馬場で、圧倒的に先行差し馬が有利だ。

問題はコディーノの乗り代わりだ。これには意図がある。ウィリアムズは先行型の騎手で、それに調教師が賭けたのだと思う。となると、エピファネイアの相手はこちらのほうだ。

というわけで、エピファネイアーコディーノーロゴタイプの
順になる。この3連単（9－8－2）と3連複（2－8－9）の2点し
か買わない。

■第80回日本ダービー（3歳・GI・芝2400m・1着賞金2億円）

- | | |
|-------------------|---------|
| 1-01 キズナ | (牡3、武 豊 |
| ・ 佐々木晶三) | |
| 1-02 コディーノ | |
| (牡3、Cウイリアムズ・藤沢和雄) | |
| 2-03 アポロソニック | |
| (牡3、勝浦正樹・堀井雅広) | |
| 2-04 クラウンレガーロ | |
| (牡3、三浦皇成・日吉正和) | |
| 3-05 メイケイペガスター | |
| (牡3、藤田伸二・木原一良) | |
| 3-06 ラブリーデイ | |
| (牡3、川田将雅・池江泰寿) | |
| 4-07 ヒラボクディーブ | |
| (牡3、蛸名正義・国枝栄) | |

- 4-08 ロゴタイプ (牡3、C.デムロ
・田中剛)
- 5-09 エピファネイア
(牡3、福永祐一・角居勝彦)
- 5-10 タマモベストプレイ.
(牡3、和田竜二・南井克巳)
- 6-11 テイエムイナズマ.
(牡3、幸
英明・福島信晴)
- 6-12 サムソンズプライド.
(牡3、田辺裕信・杉浦宏昭)
- 7-13 マイネルホウオウ
(牡3、柴田大知・畠山吉宏)
- 7-14 アクションスター
(牡3、戸崎圭太・音無秀孝)
- 7-15 フラムドグロワール
(牡3、北村宏司・藤沢和雄)
- 8-16
ペプチドアマゾン (牡3、藤岡康太・吉村圭司)
- 8-17 レッドレイヴン.
(牡3、内田博幸・藤沢和雄)
- 8-18 ミヤジタイガ
(牡3、松山弘平・岩元市三)